

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 6-2-1	事務事業名 心身障害児通所訓練(ひよっこ)	所管部課 子育て支援部 保育課
----------------	--------------------------	--------------------

施策コード 創2-2	施策名 子育て支援の促進	施策目標 子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。
---------------	-----------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	障害を持っている乳幼児を、併設されている市立保育園の入所児童と一緒に保育する中で、児童の持っている能力を十分に発揮できるよう地域や家庭と協力し合い、保育・訓練・生活指導を行うことで障害の軽減と心身の発達を援助し、社会的自立を支援する。	<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	・月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時に、定員11名により、心身障害児を対象に保育・訓練等を実施している。 訓練等: 理学療法(月4回)、言語療法(月3回)、専門医の検診(隔月) 統合保育: ひよっこ在籍児童が該当する歳児の保育園のクラスに入り、保育園入園児童と一緒に保育を受ける ・保護者負担は無料であるが、給食費については実費負担となっている。 ・補助制度: 障害者施策推進区市町村包括補助事業補助金 ・予算科目: 民生費・児童福祉費・保育園費・心身障害児通所訓練事業ひよっこ	
事業開始時期	昭和57 年度	実施形態
		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)				9,511	9,628	8,709
財源	国庫支出金・都支出金			8,509	8,509	9,540	9,370
	地方債						
	内: その他 ( 実費負担分 )			580	580	513	580
	一般財源			422	539	-1,344	-2,143
所要人員(B)			人	3,20	3,20	3,50	3,20
人件費(C)=平均給×(B)			千円	26,115	26,461	28,578	26,128
臨時職員等賃金(C')			千円	8,164	7,792	8,186	8,593
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')			千円	43,790	43,881	45,473	42,528
単位当たりコスト							
(E)=(D)/ ( 延べ利用人数 )			千円	22	23	24	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	開所日数	実績値	日	245	245	244	242
	定員	実績値	人	11	11	11	11
	(指標の説明・数値変化の理由 など) 年間の開所日数 施設定員						
	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	一次 延べ利用人数	目標値	人				
		実績値		1,981	1,923	1,917	
	二次	目標値					
実績値							
(指標の説明・数値変化の理由 など) (一次)施設定員が11名で常に定員を満たしているため数値に大きな変化はない。総コストを延べ利用人数で除し利用者一人当たりのコストを算出することで比較が可能となる。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	定員が少ないことから、職員が直接意見を聞く機会があるが、要望は特にない。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	サービス水準についての比較は、様々な形態があり一概に比較は出来ないが、「ひよっこ」と同じ東京都心身障害児通所訓練事業という制度で施設運営を行っている自治体は僅かである。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	市内には、同じ目的を持って運営されている子どもの発達支援センター「ひいらぎ」がある。「ひいらぎ」は障害者自立支援法に基づくデイサービス事業であり、「ひよっこ」は東京都心身障害児通所訓練事業である。

事業コード 6-2-1	事務事業名 心身障害児通所訓練(ひよっこ)	所管部課 子育て支援部 保育課
----------------	--------------------------	--------------------

施策コード 創2-2	施策名 子育て支援の促進	施策目標 子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。
---------------	-----------------	---

### 【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充
	事業の必要性	3	<input type="checkbox"/> 継続実施		
	事業主体の妥当性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し		
B	直接のサービスの相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し		
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止		
	受益者負担の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 廃止		
C	市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充
	事業の必要性	2	<input type="checkbox"/> 継続実施		
	事業主体の妥当性	2	<input type="checkbox"/> 改善・見直し		
B	直接のサービスの相手方	1	<input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し		
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止		
	受益者負担の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 廃止		
C	市民ニーズの把握	2			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>併設保育園の入所児とともに障害児の保育・訓練・生活指導を行う本事業は、障害の軽減や心身の発達の支援を図るうえで重要である。</p> <p>しかし、類似事業である「ひいらぎ」と利用者負担や事業実施方法が異なっており、地域における一体的な療育の実施という観点から、ニーズを十分に踏まえつつ、事業の統合も視野に入れた抜本的見直しを早期に行う必要があると考える。</p>